

事業 優先順位		1		細事業:消防通信指令システム更新事業						整理 番号		01							
目 的		災害時における情報収集等、消防隊の部隊編成、出動指令、関係機関への連絡等、より一層充実した指令業務が確立でき、市民の安全に直結するため。																	
目 標		消防通信指令システムの更新。消防救急無線のデジタル化整備における実施設計。																	
事業 実施主体		直 営		事業開始 年 度		平成元年度以前		根拠 法令											
事業費・財源			平成25年度		平成24年度		比 較		コスト情報・従事職員数			平成25年度		平成24年度		比 較			
	事業費 (決算額) (千円)		308,448		0		308,448			総コスト (千円)		318,360		7,142		311,218			
	財源内訳	一般財源		35		0		35		内 訳	事業費		308,448		0		308,448		
		国府支出金		91,139		0		91,139			人件費		9,912		7,142		2,770		
		地方債		217,100		0		217,100			公債費		0		0		0		
		繰越金		174		0		174		一人あたり (円)		2,851		63		2,788			
				0						世帯あたり (円)		6,736		151		6,585			
				0						参 考	職員数 (人)		1.30		0.90		0.40		
				0							再任用職員数 (人)		0.00		0.00		0.00		
	今後の方向性		平成26年度、27年度で消防救急無線のデジタル化を行い、円滑に移行できるよう計画する。																
評 価	妥当性		効率性		有効性		対象者		消防通信指令システム										
	A		A		A														



平成 2 5 年度に更新した高機能消防指令センター

細事業：消防通信指令システム更新事業

平成25年度に高機能消防指令センターを更新。24時間365日市民が安心して暮らせるよう、迅速に119番通報を受信し、迅速に災害現場が特定でき、災害種別にあった車両を迅速に選別することで1分1秒でも早く災害現場へ到着し活動ができるシステムを構築した。

また、現場の状況と車両の動態をリアルタイムに伝える最先端の情報管理システムを組み込むことで、災害事案の記録や報告書が容易に作成でき、業務の円滑化を図ることができた。

消防通信指令システム更新事業

303,513,000円

